

# 院内がん登録統計(2007年)

## ○登録対象

- ・ 2007年1月1日～2007年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

# 院内がん登録について

## ○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

## ○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。  
→「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。  
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。  
→胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、  
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、  
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。  
→2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、  
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

### ○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。

→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、2006年に胃がんと診断がされた。

→ 胃がんを「2006年」に登録します。

### ○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

# 院内がん登録で使用される用語について

## ○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

## ○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

**※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。**

**※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。**

---

## ○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、  
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

## ○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「**0期**」「**I期**」「**II期**」「**III期**」「**IV期**」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

### ○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、  
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける  
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、  
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」  
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

### ○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、  
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2007年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C02	その他及び部位不明の舌	4	4	
C10	中咽頭	1	1	
C12	梨状陥凹<洞>	1	1	
C15	食道	37	34	3
C16	胃	166	118	48
C17	小腸	6	5	1
C18	結腸	251	173	78
C19	直腸S状結腸移行部	16	11	5
C20	直腸	69	53	16
C21	肛門及び肛門管	3	2	1
C22	肝及び肝内胆管	67	42	25
C23	胆のう<嚢>	11	6	5
C24	その他及び部位不明の胆道	19	12	7
C25	膵	36	20	16
C30	鼻腔及び中耳	1	1	
C31	副鼻腔	2	1	1
C32	喉頭	8	8	
C34	気管支及び肺	113	72	41
C37	胸腺	1		1
C38	心臓、縦隔及び胸膜	1	1	
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨	1	1	
C42	造血系及び細網内皮系	53	23	30
C44	皮膚	28	14	14
C48	後腹膜及び腹膜	1		1
C50	乳房	124	1	123
C51	外陰	1		1
C53	子宮頸(部)	31		31
C54	子宮体部	10		10
C56	卵巣	14		14
C57	その他の女性性器	2		2
C61	前立腺	88	88	
C62	精巣<睾丸>	1	1	
C64	腎盂を除く腎	12	8	4
C65	腎盂	5	4	1
C66	尿管	9	3	6
C67	膀胱	37	27	10
C70	髄膜	10	2	8
C71	脳	13	6	7

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2007年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	6	3	3
C73	甲状腺	30	8	22
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	3	2	1
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	28	16	12
C80	部位の明示されない悪性新生物	4	2	2
合計		1,324	774	550

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

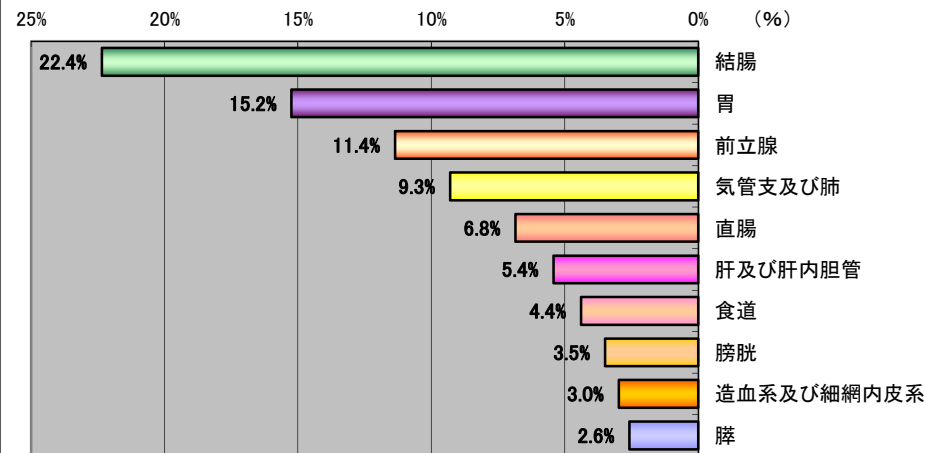
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C18	結腸	173	22.4%
2	C16	胃	118	15.2%
3	C61	前立腺	88	11.4%
4	C34	気管支及び肺	72	9.3%
5	C20	直腸	53	6.8%
6	C22	肝及び肝内胆管	42	5.4%
7	C15	食道	34	4.4%
8	C67	膀胱	27	3.5%
9	C42	造血系及び細網内皮系	23	3.0%
10	C25	膵	20	2.6%

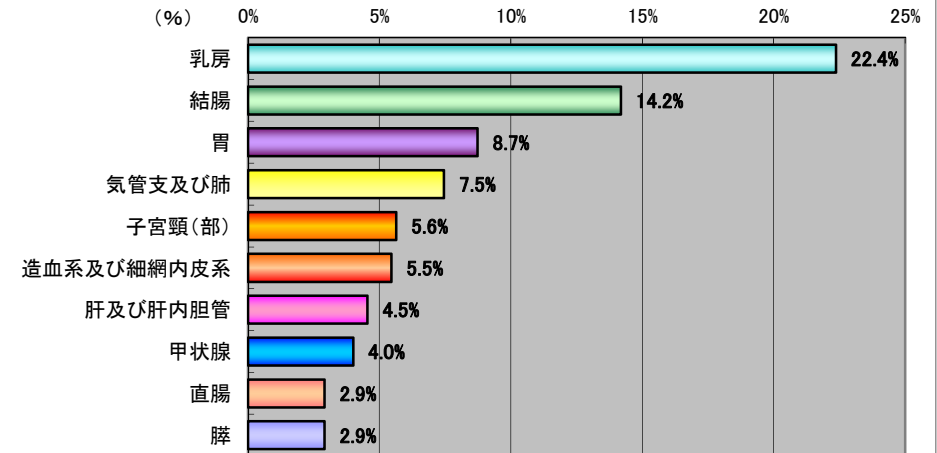
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	123	22.4%
2	C18	結腸	78	14.2%
3	C16	胃	48	8.7%
4	C34	気管支及び肺	41	7.5%
5	C53	子宮頸(部)	31	5.6%
6	C42	造血系及び細網内皮系	30	5.5%
7	C22	肝及び肝内胆管	25	4.5%
8	C73	甲状腺	22	4.0%
9	C20	直腸	16	2.9%
	C25	膵	16	2.9%

男性



女性





3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

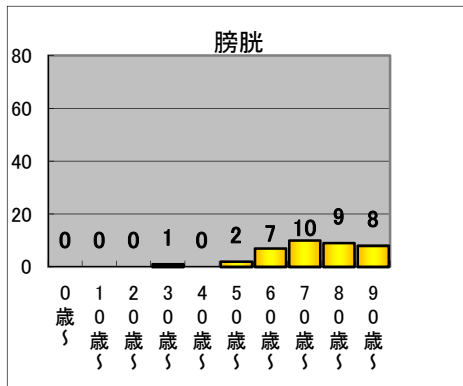
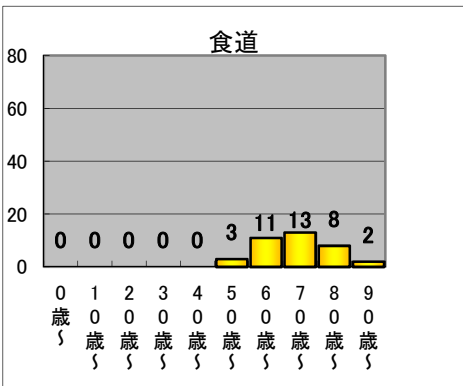
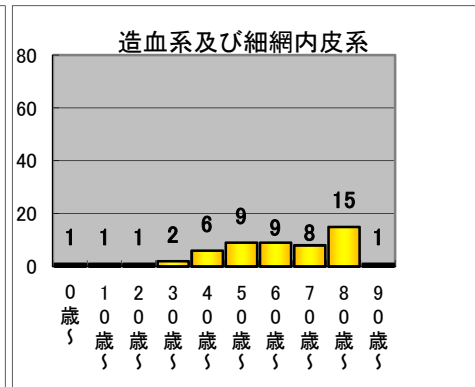
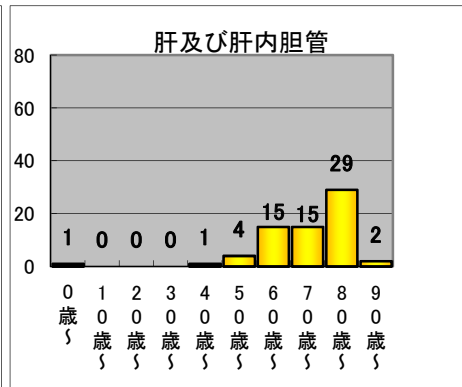
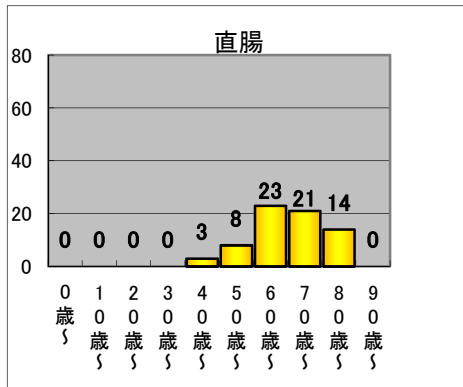
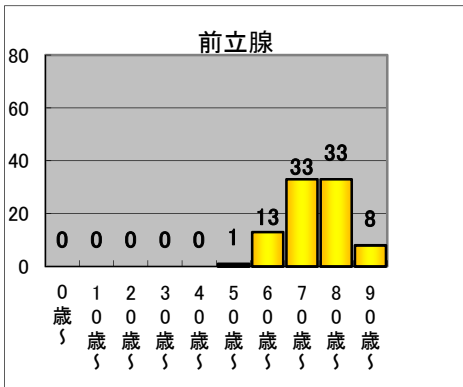
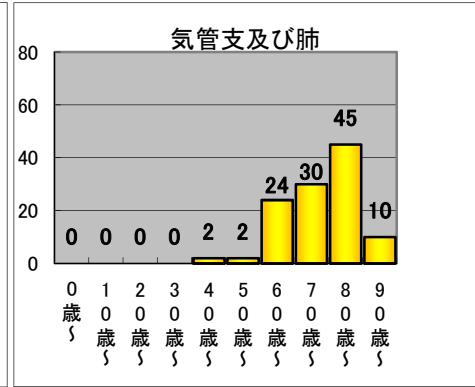
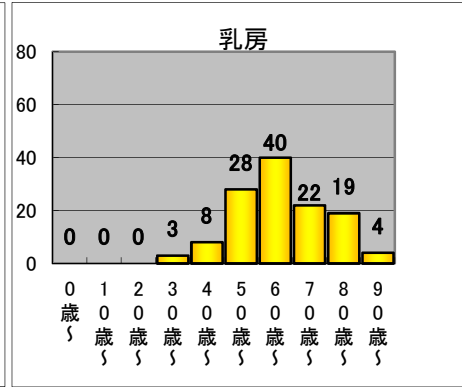
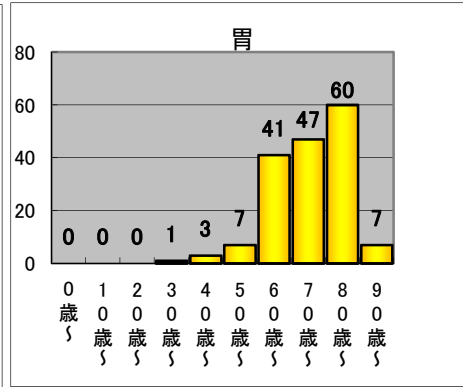
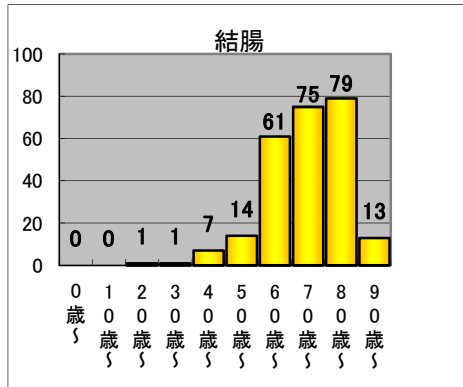
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
1	C18	結腸	251			1	1	7	14	61	75	79	13
2	C16	胃	166				1	3	7	41	47	60	7
3	C50	乳房	124				3	8	28	40	22	19	4
4	C34	気管支及び肺	113					2	2	24	30	45	10
5	C61	前立腺	88						1	13	33	33	8
6	C20	直腸	69					3	8	23	21	14	
7	C22	肝及び肝内胆管	67	1				1	4	15	15	29	2
8	C42	造血系及び細網内皮系	53	1	1	1	2	6	9	9	8	15	1
9	C15	食道	37						3	11	13	8	2
	C67	膀胱	37				1		2	7	10	9	8

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

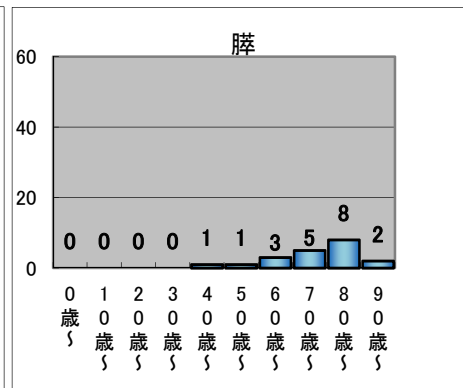
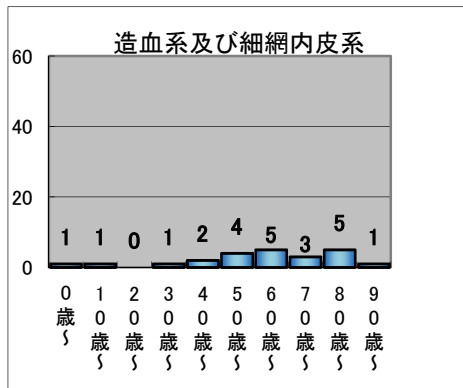
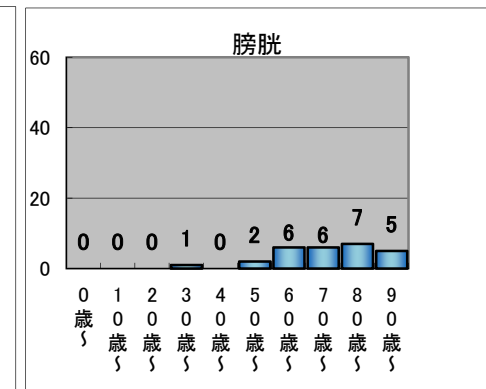
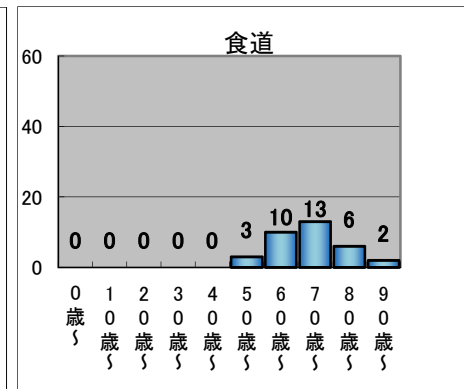
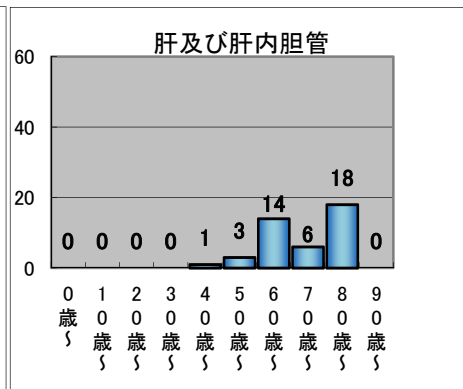
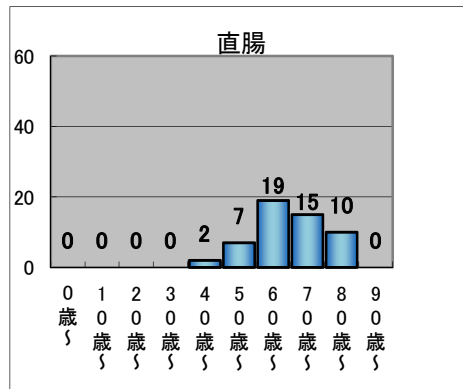
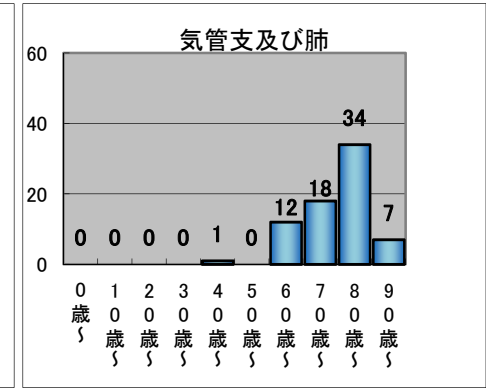
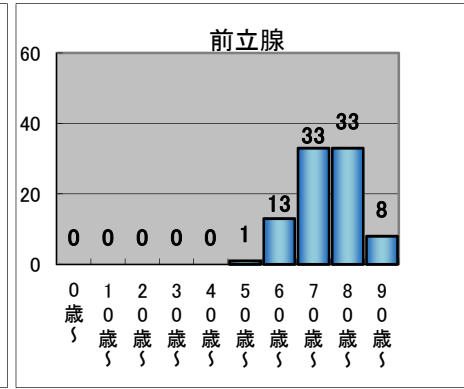
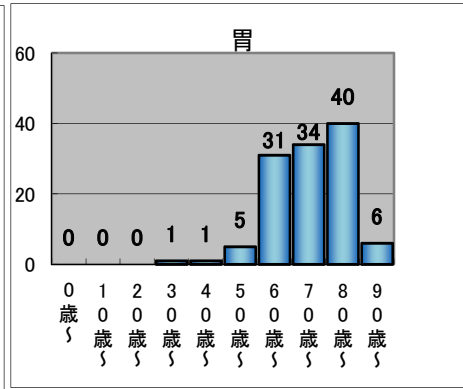
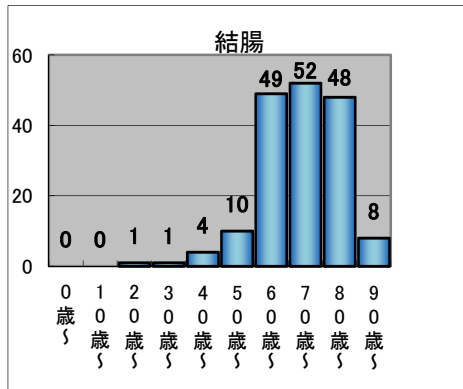
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C18	結腸	173			1	1	4	10	49	52	48	8
2	C16	胃	118				1	1	5	31	34	40	6
3	C61	前立腺	88						1	13	33	33	8
4	C34	気管支及び肺	72					1		12	18	34	7
5	C20	直腸	53					2	7	19	15	10	
6	C22	肝及び肝内胆管	42					1	3	14	6	18	
7	C15	食道	34						3	10	13	6	2
8	C67	膀胱	27				1		2	6	6	7	5
9	C42	造血系及び細網内皮系	23	1	1		1	2	4	5	3	5	1
10	C25	膵	20					1	1	3	5	8	2

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

男性



## 3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

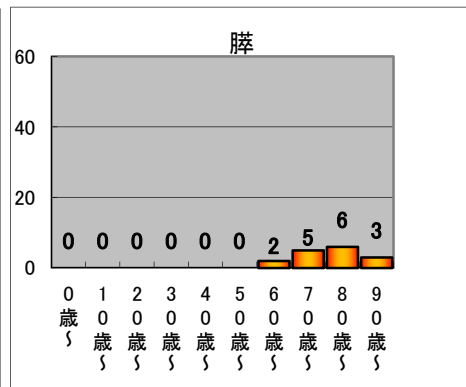
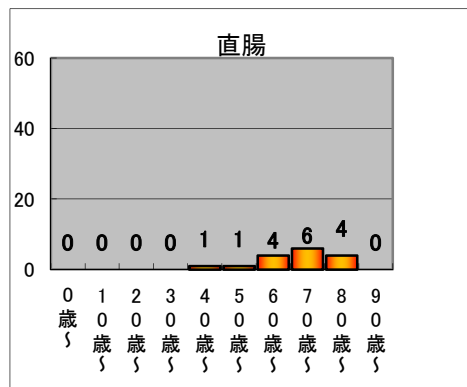
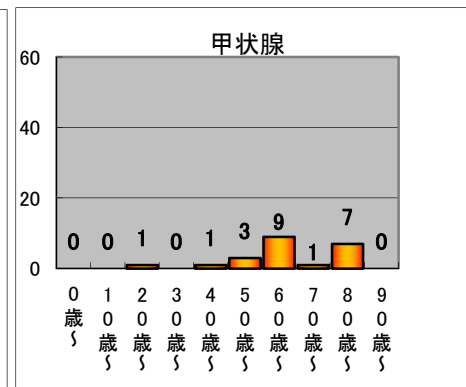
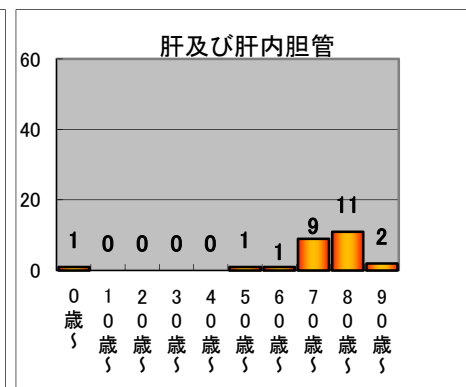
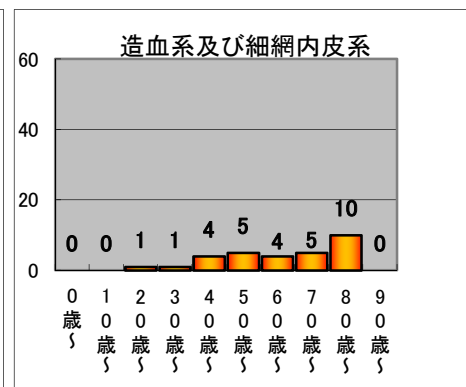
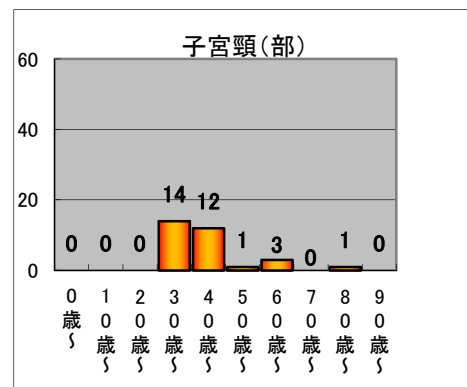
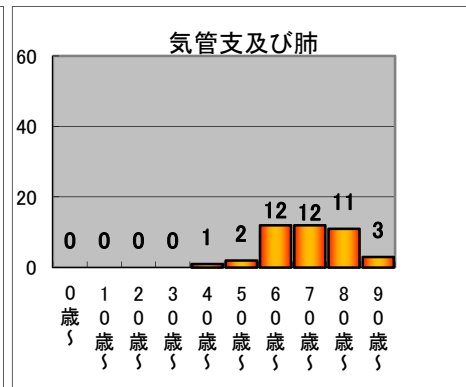
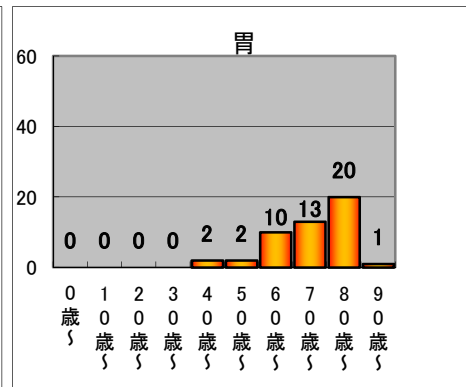
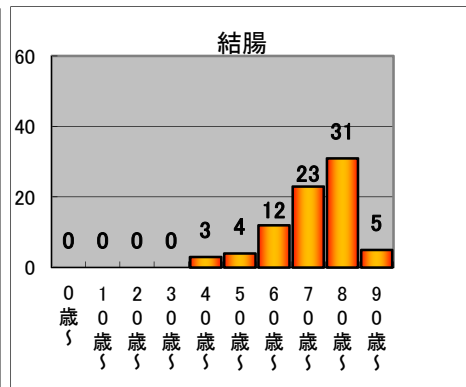
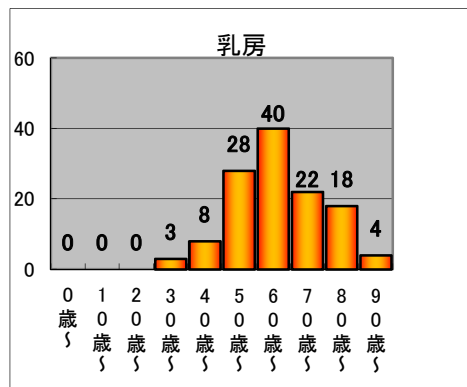
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C50	乳房	123				3	8	28	40	22	18	4
2	C18	結腸	78					3	4	12	23	31	5
3	C16	胃	48					2	2	10	13	20	1
4	C34	気管支及び肺	41					1	2	12	12	11	3
5	C53	子宮頸(部)	31				14	12	1	3		1	
6	C42	造血系及び細網内皮系	30			1	1	4	5	4	5	10	
7	C22	肝及び肝内胆管	25	1					1	1	9	11	2
8	C73	甲状腺	22			1		1	3	9	1	7	
9	C20	直腸	16					1	1	4	6	4	
	C25	膵	16							2	5	6	3

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

女性



## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2007年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	1	1	
	8140/3	腺癌, NOS	41	25	16
	8211/3	管状腺癌, NOS	81	61	20
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	16	12	4
	8490/3	印環細胞癌	16	12	4
	8936/3	胃腸間質肉腫	2	1	1
	9591/3	悪性リンパ腫, 非ホジキン, NOS	1	1	
	9673/3	マントル細胞リンパ腫	1		1
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1
	9699/3	MALTリンパ腫	5	4	1
大腸	8000/3	新生物, 悪性	7	4	3
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	207	153	54
	8140/3	腺癌, NOS	45	28	17
	8211/3	管状腺癌, NOS	44	30	14
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	2	1	1
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	25	19	6
	8480/3	粘液腺癌	5	2	3
	8490/3	印環細胞癌	1		1
肝	8000/3	新生物, 悪性	2	2	
	8140/3	腺癌, NOS	1		1
	8170/3	肝細胞癌, NOS	61	38	23
	8481/3	粘液産生腺癌	1	1	
	8963/3	悪性ラブドイド腫瘍	1		1
	9599/3	B細胞リンパ腫, NOS	1	1	
肺	8000/3	新生物, 悪性	6	3	3
	8010/3	癌腫, NOS	18	12	6
	8012/3	大細胞癌, NOS	1	1	
	8022/3	多形細胞癌	1		1
	8041/3	小細胞癌, NOS	5	5	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	17	17	
	8082/3	リンパ上皮癌	2		2
	8140/3	腺癌, NOS	32	22	10
	8200/3	腺様のう胞癌	1		1
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1		1
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	9	1	8
	8252/3	細気管支肺胞上皮癌, 非粘液性	1	1	
	8255/3	垂型の混在を伴う腺癌	12	5	7
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	4	2	2
8560/3	腺扁平上皮癌	3	3		

## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2007年)

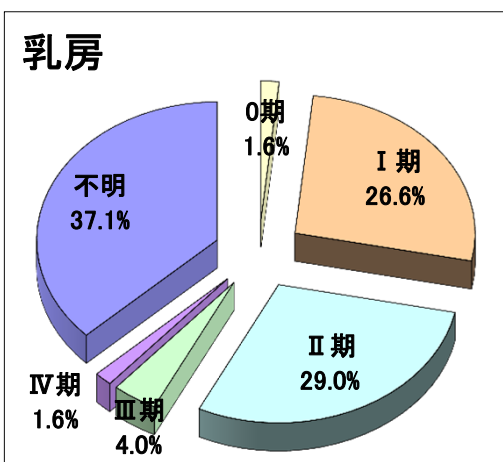
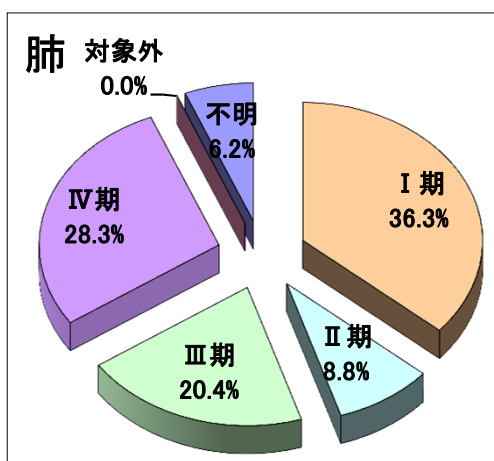
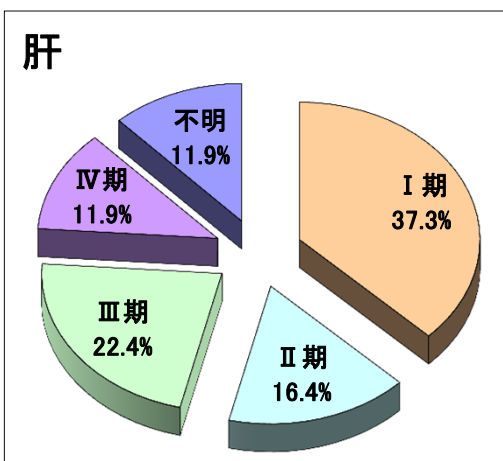
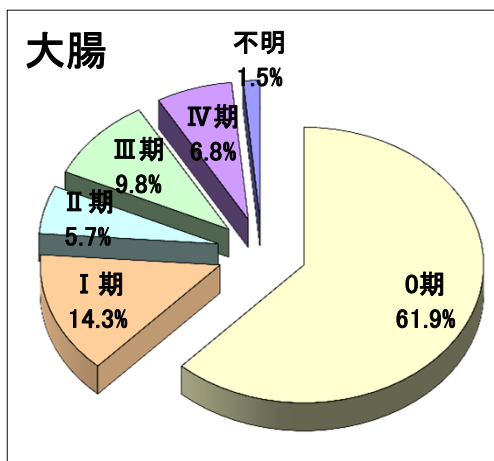
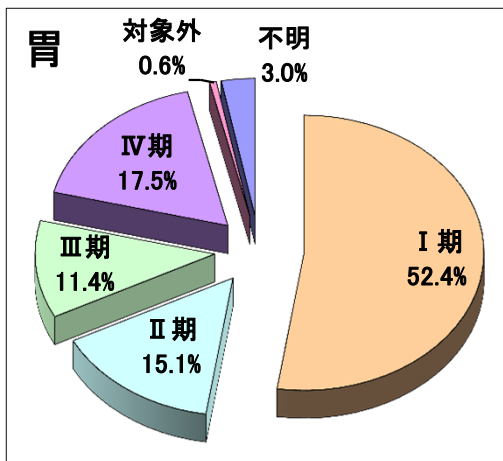
部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	2		2
	8010/3	癌腫, NOS	4		4
	8401/3	アポクリン腺癌	1		1
	8480/3	粘液腺癌	1		1
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	7		7
	8500/3	浸潤性導管癌	88	1	87
	8510/3	髓様癌, NOS	2		2
	8512/3	リンパ球性間質を伴う髓様癌	1		1
	8520/2	小葉性上皮内癌, NOS	1		1
	8520/3	小葉癌, NOS	7		7
	8522/3	浸潤性導管内癌及び小葉癌	7		7
	8523/3	他の型の癌を伴う浸潤性導管癌	1		1
	8524/3	他の型の癌を伴う浸潤性小葉癌	1		1
	8530/3	炎症性癌	1		1



5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2007年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	166		87	25	19	29	1	5
大腸	336	208	48	19	33	23		5
肝	67		25	11	15	8		8
肺	113		41	10	23	32		7
乳房	124	2	33	36	5	2		46



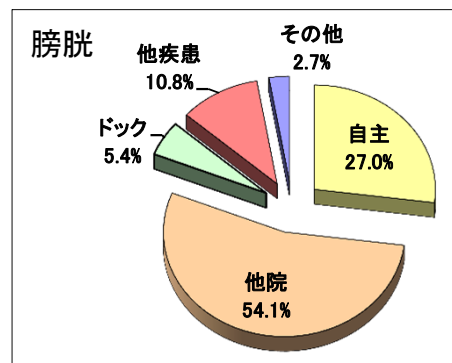
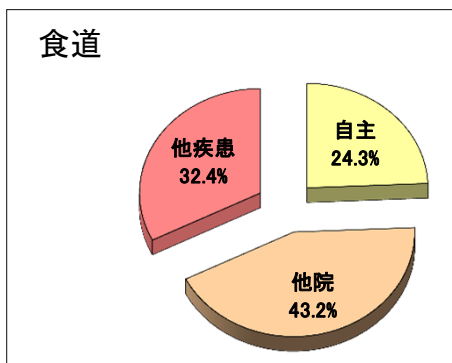
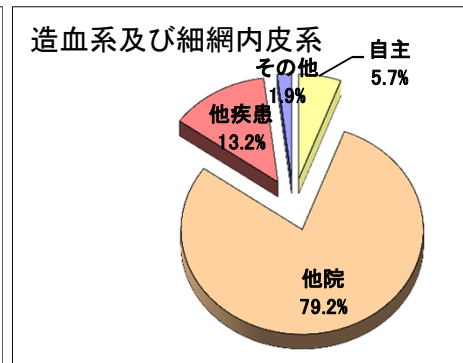
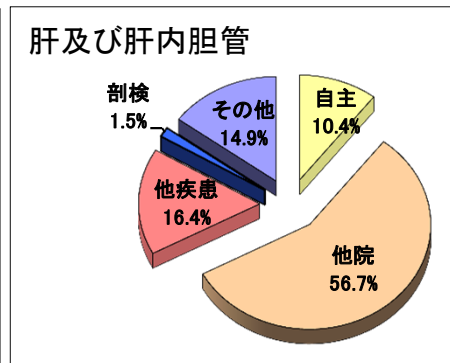
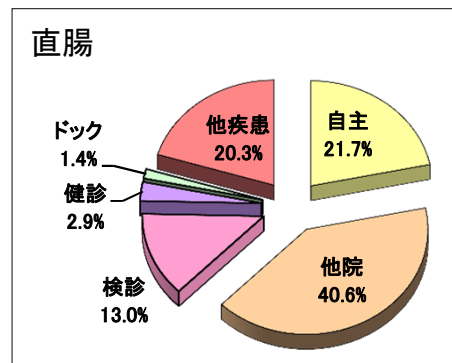
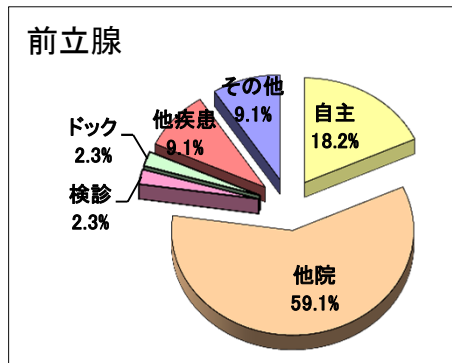
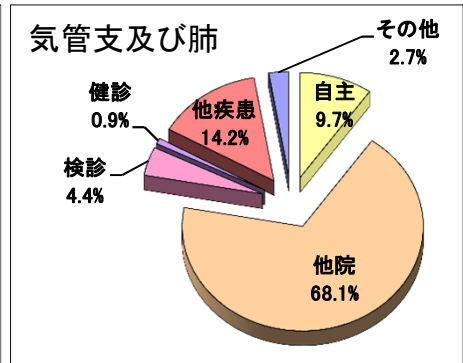
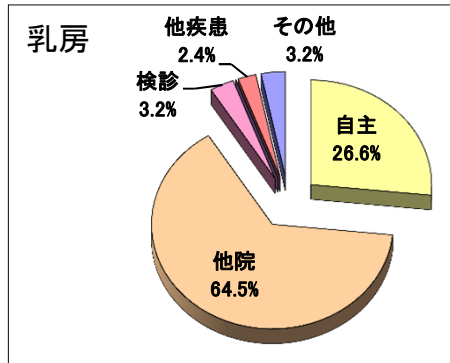
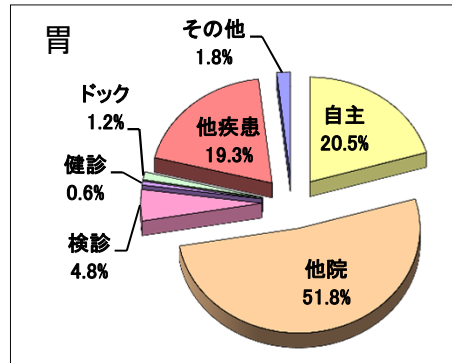
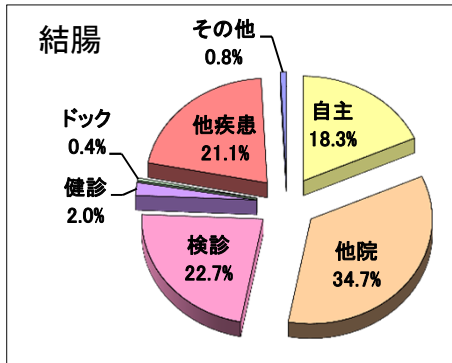
## 6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C18	結腸	251	46	87	57	5	1	53		2
2	C16	胃	166	34	86	8	1	2	32		3
3	C50	乳房	124	33	80	4			3		4
4	C34	気管支及び肺	113	11	77	5	1		16		3
5	C61	前立腺	88	16	52	2		2	8		8
6	C20	直腸	69	15	28	9	2	1	14		
7	C22	肝及び肝内胆管	67	7	38				11	1	10
8	C42	造血系及び細網内皮系	53	3	42				7		1
9	C15	食道	37	9	16				12		
	C67	膀胱	37	10	20			2	4		1

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)



7、部位別・発見経緯別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2007年)

順位	ICD-O-3	発見経緯		合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
		部位名称							
1	C18	結腸		251	62	23	63		103
2	C16	胃		166	19	18	40		89
3	C50	乳房		124	8	1	10		105
4	C34	気管支及び肺		113	12	14	29		58
5	C61	前立腺		88	6	9	18		55
6	C20	直腸		69	16	6	17		30
7	C22	肝及び肝内胆管		67		4	21	1	41
8	C42	造血系及び細網内皮系		53		7	14		32
9	C15	食道		37		3	12		22
	C67	膀胱		37		3	5		29

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

